

秋工同窓会誌

第59号

令和6年11月27日

創立120周年記念号



新たな歴史を創り出す
～120%の全力で～

発行所／秋田工業高等学校同窓会
〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677
E-mail info@akiko-dosokai.org
URL <http://www.akiko-dosokai.org>
編集責任者／広報委員会 委員長 鈴木信裕
印刷所／(株)東海林印刷 秋田市榎山登町7-51



母校創立120周年記念を終えて

同窓会長 工藤 嘉範（昭和51年土木科卒）



全国各地、また様々な職域で活躍されている卒業生の皆様に対し、心より敬意を表したいと存じます。

本年は、母校創立120周年の節目でありました。記念事業として開催しました、バスケット、バレー、硬式野球、ラグビーの招待試合は、在校生の心に残る良き思い出となった事でしょう。

また、あきた芸術劇場ミルハスで開催された式典、講演会も厳粛かつ盛大に開催され、講師としてお招きした、土田雅人日本ラグビーフットボール協会長（昭和56年土木科卒）の講演と共に、参加者から

は高い評価を頂きました。

場所を移した「祝賀会」も和やか、かつ賑々しく開催、校歌斉唱、ラグビー部歌の大合唱に盛り上がりもピーク、「さすが、秋工」「さすが、伝統校」と、称賛の声を賜りました。

今回の記念事業を継起とし、この歴史を絶やさず、在校生、教職員、保護者、そして我々同窓会が一体となって、更に秋田工業高校を盛り立てて行く決意を新たにしたところです。

同窓会員の皆様におかれましては、今後も母校と同窓会に関心をお寄せ頂き、ご支援賜りますよう、心よりお願いを申し上げますと共に、皆様のご活躍とご健康ご多幸をご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

校長先生ご挨拶

校長 佐藤 貴文



「創立百二十周年を迎え」

日頃より同窓会の皆様には母校の充実発展のため温かいご支援を賜っておりますことに御礼申し上げます。

さて、本校は今年創立百二十周年の大きな節目を迎え、現役生徒達は日々、金砂健児の勢い見よとばかりに活気あふれる学校生活を送っています。部活動では北部九州総体で陸上競技、柔道、空手道、バドミントン、体操、ボクシングの六種目で、秋田県または東北代表として計二十二名が激戦に挑みました。また、岐阜で行われた全国高校総合文化祭では、将棋部門に一名が代表として出場。全国の強豪校が集まる舞台で、各選手は持ち前の力を精一杯発揮しました。

創立百二十周年記念事業の一環として実施された招待試合は、本校の各スポーツ部にとって、まさに夢のような時間となりました。バスケットボール部は全国屈指の強豪、新潟県開志国際高校と、野球部は岩手県を代表する強豪校の一関学院高校と、バレーボール部は東京都の伝統校である上野高校と、そしてラグビー部は全国大会常連の名漢学園高校と、それぞれ激戦を繰り広げました。これらの試合を通じて、選手たちは普段の練習では味わえない高みを感じ、大きな成長の機会を得ることができました。また、観戦した生徒たちにとっても、全国レベルのプレーを間近で見ることができ、忘れられない思い出となったことと思います。

冬期各種全国大会は陸上競技部が、全国高校駅伝大会秋田県予選会で29回目の出場を目指しましたが、惜しくも達成できませんでした。しかし、多くの生徒が大学で箱根駅伝を目指し、この経験を糧に成長しようとしています。彼らの挑戦を温

かく応援したいと思います。ラグビー部は五年連続72回目の第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会出場、そして吹奏楽部は2年ぶり23回目の第52回マーチングバンド全国大会出場、バスケットボール部は7年ぶり4回目のウィンターカップ2024出場を果たしております。

そして創立百二十周年記念式典が秋田市ミルハスで多数のご来賓の方々にご臨席いただき盛大に挙行されました。その後の記念講演では昭和56年土木科卒、日本ラグビーフットボール協会会長土田雅人氏から「夢 大きく」と題して講演していただきました。ご自身の経験に基づいた、挑戦し続けることの大切さ、そして困難に立ち向かう勇気を持つことの重要性、それは私たちにとって、深く心に響くメッセージとなりました。土田様の言葉は、単なる成功談にとどまらず、これから社会に出ていく上で、どのように生きていくべきか、という指針となるものでした。この経験を胸に、生徒達が社会に貢献できるよう人材へと成長してくれることを願っております。また、秋田キャッスルホテルで開催した祝賀会では、多くのご来賓、同窓生、旧職員、実行委員、職員が参加し、楽しいひと時を過ごすことができました。

創立百二十周年記念事業を、同窓会長の工藤嘉範実行委員長をはじめ、生徒、同窓会、PTA、そして本校職員が一丸となることで成功裡に終えることができ、心から嬉しく思います。この度の記念事業にご尽力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

今後も本校が百三十周年、百四十周年と永く発展し地域社会に貢献できる学校となれるよう教育活動に邁進して参ります。同窓会の皆様には、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

教頭先生ご挨拶

第一教頭 高野 望



同窓会の皆様には、日頃より多大なる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

秋工に赴任して三年目を迎え、創立百二十周年記念事業の数々に立ち会う幸運に恵まれました。いろいろな事業の準備に携わる機会を得るたびに、秋工の歴史の重みをこれまで以上に実感しております。

今年度は、創立百二十周年記念事業に加えて、国の新規事業であるDXハイスクール採択など、生徒や職員は日々新しいことに挑戦しております。また、昨年度7月からは、家庭との連絡手段として保護者連携システム「すぐる」を活用し始め、社会のデジタル化とともに学校を取り巻く環境も刻々と変化しております。

前例のない状況で最適解にたどり着くことが要求される時代ではありますが、金砂健児たちはますます生き生きと活動しています。伝統的なことについては、これまで積み重ねた経験から答えを引き出し、初めて直面することに対しては、仲間と協働して新たな価値を作り出そうとする。そのような金砂健児から元気をもらいながら、私自身も秋工のために尽力してまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

第二教頭 大山 厚



同窓会の皆様には、日頃より物心両面に渡り多大な御支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度着任した大山厚と申します。

本校には、新社会人として勤務して以来、23年ぶりの勤務となります。振り返れば、私の社会人としての“いろは”は、ほぼ全て本校から教えていただきました。当時の8科9クラス1,000人を超える金砂健児は、「質実剛健」の校訓のもと、有り余るほどのエネルギーを学校生活に傾け、私自身熱気や迫力に圧倒される毎日でした。その日々の中には、たくさんの学びがあり、教員としての基礎を築いてくれたと改めて実感しています。そして、四半世紀が経過した今、当時の生徒たちが同窓会やPTA活動等で活躍していることに、頼もしさや嬉しさを強く感じています。

本校は今年、創立百二十周年という大きな節目を迎えました。この長き伝統をもとに、さらに新たな歴史を築いていくことができるよう、私自身も努力を重ねていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠 一 (昭和38年建設科卒)

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号
TEL 018 (862) 3449 FAX 018 (862) 3289
E-mail: hun_0416@cna.ne.jp
URL: //www.cna.ne.jp/~han_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼 信 (昭和45年土木科卒)

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地
TEL 018 (839) 0500
FAX 018 (829) 2827

同窓会総会

令和6年度 秋工同窓会総会の報告

同窓会企画委員会 梅津 聡（昭和48年地質工業科卒）



令和6年度秋工同窓会総会・懇親会が、通常通り5月最終土曜日の25日に秋田キャッスルホテルで開催されました。

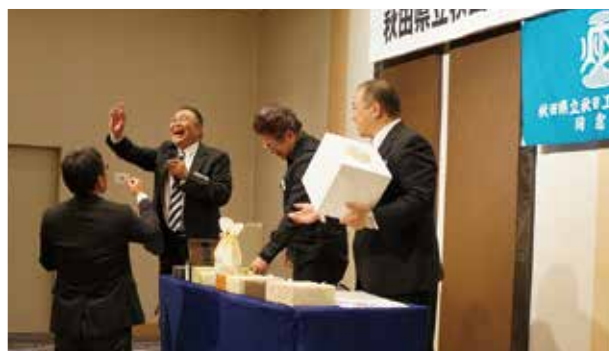
今年度は「6」のつく卒業年度の卒業生が担当幹事を務め、石郷岡誠氏（昭和56年機械科卒）の司会進行で、各種案件も無事承認いただき、最後に創立120周年記念関連事業、記念招待試合、創立120周年記念ロゴ・キャッチフレーズが紹介・報告されました。

懇親会は、来賓として佐藤貴文校長、高野望・大山厚両教頭、中塚和徳事務長をお招きし、工藤同窓会長の挨拶に続き、出席者最年長の伊藤作一郎氏（昭和32年電気科卒）の乾杯で宴がスタート。

工藤嘉一郎氏（平成16年建築科卒）の司会進行のもと、ステージでは、新会員紹介、部活動顧問の紹介、素敵な賞品の当たる抽選会、ラグビー部OBによる部歌斉唱、タスキの引継などが行われ、会場は久々に会う先輩や後輩、同級生の歓談する姿に笑顔にあふれていました。

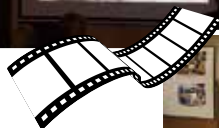
最後に、次年度当番幹事「7」のつく卒業生を代表して、新田勸氏（平成17年土木科卒）の締めの挨拶でお開きになりました。

10月開催の創立120周年記念式典に向けて、改めて母校発展のために同窓会活動を活性化させていきましょう。



BoardWalk〔兄弟デュオ〕 初DVD「東京」上映

2020年(R2)工業化学科卒 細谷大純さんは兄、純平さんと共にメジャーを目指しています。秋工卒☆スターを応援したく、DVDの上映会を行いました。



抽選会はいつも
大盛り上がり



S62K！来年も集まろうね



ラグビー部の決意表明



幹事の引き継ぎ
来年「7」の付く年です！



万歳！万歳！万歳！

“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント／（一社）建設コンサルタンツ協会会員

富士コンサルタンツ株式会社

土木設計：道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園
調査：測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光（昭和37年土木科卒）

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4-18-10

TEL 028-635-2770 FAX 028-633-3502

東京事業本部・仙台支店・福島支店

営業所：岩手・秋田・山形・北陸・茨城・千葉・埼玉・神奈川・静岡・福岡



不動産・建設関連事業を核に
お客様が求めるビジネス&ライフを
サポートします。

合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦（昭和39年建築科卒）
Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬場6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891
携 帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格

《創立 120 周年記念事業》

キャッチフレーズ・ロゴマーク

●学校創立 120 周年記念キャッチフレーズ

新たな歴史を創り出す～ 120%の全力で～

●学校創立 120 周年記念ロゴマーク



令和5年度 建築科2年
鎌田 夏帆



令和5年度 機械科1年A組
河村 陽基

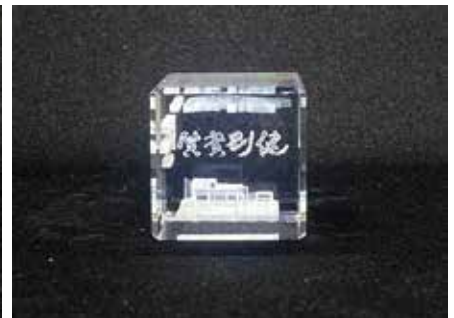
記念品 ペーパーウエイト



上部 120 周年記念ロゴマーク



正面 校章・創立 120 周年
記念式典祝賀会実施日・校名
中には新校舎のすかし



右側面 校訓「質実剛健」

豊かなバランスがとれた循環型の社会を目指して
— 私たちは、お客様に技術と誠意で安全と安心の共生共創社会を提供します —

T/BK
東北物産株式会社

〒010-0904 秋田市保戸野原の町7番68号
TEL 018-827-3700 FAX 018-827-6080
URL: <http://www.tbcompany.co.jp>

営業品目

- 消防設備・弱電設備・建築設備の設計/施工/保守
- 各種消防用・非常用品の取扱い
- 宅地建物取引業/リノベーション
- コンサルティング/雷保護システム/省エネ診断



【建築施工図作成】
【各種設計業務】
【工事管理・現場派遣】

☎ 018-824-1868
☎ 018-824-1898
✉ tokumitsu@gmail.plala.or.jp
WEB <https://www.tokumitsu-arch.co.jp>

株式会社 トクミツ 建築企画



取締役会長 徳光 富久 (昭和47年建築科卒)
代表取締役 徳光 慎太郎 (平成14年機械科卒)

《創立 120 周年記念事業》

招待試合

バスケットボール部

対 開志国際高校 (新潟県)

令和6年5月28日(火) 秋田県立体育館

秋田工業高校 47	9	—	28	開志国際高校 107
	11	—	21	
	6	—	32	
	21	—	26	



対戦校の開志国際高校は、令和4年度全国高等学校バスケットボール選手権大会優勝、U18日清食品トップリーグ2023で優勝している。全県総体1週間前に決勝を想定した全校応援の中で最高のパフォーマンスを出すこと、苦しい展開の中で自分たちのバスケットをどれだけできるかというところをポイントに戦った。キャプテンが怪我で出場できない中、2年山野のスリーポイントを皮切りに、3年三戸の得点でゲームが始まった。しかし相手の身長の高さ、ディフェンスのハードさ、得点力が何倍も秋工を上回っていた。終盤、2年安保のスリーポイントで秋工の時間帯を作ることができた。しかし、すべての部分で上回る開志国際高校に60点差で大敗した。選手は全国のレベルを肌で感じることができた。すべての関係者に感謝して今後の活動に生かしていきたい。

硬式野球部

対 一関学院高等学校 (岩手県)

令和6年6月26日(水) さきがけ八橋球場

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一関学院	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4
秋田工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



この度は記念招待試合をさせていただき、ありがとうございました。対戦校の一関学院高等学校は甲子園出場9回、秋季全県大会優勝、東北大会ベスト4の実力校です。特に投手力と守備力は伝統的な強さと抜群の安定感があり、近年はさらに強打を兼ね備えたチームとして活躍されています。夏の大会前に、このような学校と全校応援の中、夏のメイン球場で試合ができたことは、とても有り難い貴重な経験となりました。試合は強力な投手力に打線が振るわず得点を奪うことができませんでしたが、4失点で食らいつくことができたことが夏の大会に向け大きな収穫となりました。

始球式は、工藤同窓会長と伊藤満副会長
学生気分でマネージャーと記念撮影

伊藤工業



冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工
人のそばに、夢のそばに。



山二施設工業株式会社

代表取締役社長 阿部 公雄
(昭和48年 機械科卒)

本社/〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 TEL018-823-8146
支店/横手 営業所/大曲・本荘・能代・湯上・男鹿
<http://www.yamani-s.co.jp>

《創立 120 周年記念事業》

バレーボール部

対 都立上野高等学校 (東京都)

令和 6 年 8 月 26 日 (月) 秋田県立体育館

秋田工業高校	25	—	16	上野高等学校
2	27	—	25	0



1 セット目は、秋田工の多彩なパターンを駆使した攻撃と上野高校の粘り強いレシーブの争いとなった。秋田工のエースアタッカー長崎啓徳のバックアタックが決まるなど、終始安定した流れを掴んだ秋田工が1セット目を先取る。2セット目は、打って変わって上野高校が終始リードする展開。終盤に勝負強さを見せた秋田工が、デュースに持ち込み、逆転で2セット目を取り、セットカウント 2 - 0 のストレートで秋田工が勝利した。

上野高校の監督 佐藤弘樹先生は、本校 OB。
情報技術科 2004 年 3 月卒業、バレーボール部。



ラグビー部

対 茗溪学園高校 (茨城県)

令和 6 年 9 月 20 日 (金)
秋田スポーツ PLUS・ASP スタジアム

秋田工業高校	0	—	29	茗溪学園高等学校
5	5	—	15	44



日本代表候補 4 名を有する関東屈指の強豪校茗溪学園を招待し行われた 120 周年記念招待試合ラグビー競技。この後の県予選や全国大会に向けた試金石と捉え、チーム一丸となって臨んだ。

試合の入りも含めて攻め込むシーンは何度もあるが、自チームのミスから一気にカウンター攻撃でトライされるというパターンで前半だけで 29 点を奪われる。

後半も奮闘するが結果的に点差を広げられ、最後にモールで意地のトライを返し、5 対 44 でノーサイドを迎える。

強豪校のターンオーバーからの切り返しの集中力やここぞという時の集中力等、多くの学びとなった試合であった。ただ、点差は離れたものの、本校の日本代表候補 2 名が怪我で、他にレギュラークラス 3 名が体調不良で出場できなかった状況を見ると、出場した選手は攻守で頑張り、内容のある試合であった。

このような試合を 120 周年記念で経験できたことはチームにとっては大きく、御協力いただいた同窓会のみなさまには本当に感謝いたします。ありがとうございました。

試合後は、竿燈や太鼓の体験を楽しむふれあい会を実施しました。



総合建設業／一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組

〒010-0013 秋田市南通築地 8-10
TEL 018(834)5445(代)
FAX 018(834)5437

安心・安全な災害に強い街づくり

総合建設業

旭建設株式会社

代表取締役 渡辺 憲介

秋田市将軍野南四丁目 8-25
TEL 018(845)1197(代)
FAX 018(845)2580

《創立 120 周年記念事業》

式典

10月11日（金）あきた芸術劇場ミルハス



学校功労者

歴代校長表彰

西 聡 様（第30代）
有坂 俊吉 様（第31代）
黒澤 光弘 様（第32代）
佐藤 隆史 様（第33代）

同窓会功労賞

鈴木 誠一 様（同窓会元副会長）
志賀 新一 様（同窓会元副会長）
嵯峨 兼信 様（同窓会元副会長）
土田 久美子 様（ボプラ会前会長）
菅 光夫 様（同窓会元関西支部長）
三平 俊悦 様（同窓会元東京秋工会会長）

P T A 功労賞

安東 文明 様
（元 PTA 会長 H30～R2）

講演



土田 雅人 氏

プロフィール

1962（昭和37）年秋田市生まれ。
1985年同志社大学卒業後サントリー株式会社に入社。サントリーラグビー部監督などを経て2015年公益財団法人日本ラグビーフットボール協会理事、2022年6月同協会会長に就任、2024年サントリーホールディングス株式会社常務執行役員となる。

創立120周年記念講演会が開かれ、日本ラグビーフットボール協会の土田雅人会長（昭56年C科卒）が「夢 大きく」という演題で講演されました。

「失敗からしか学べないことは多い。たくさん失敗するからこそ成長につながると学んだ」「2035年のワールドカップ日本招致に全力を傾倒する。11年後なら君たちの中から日本代表が出る事はあり得る。是非W杯を目指して欲しい」と母校後輩に向けてエールを送りました。「この学校で勉強とラグビーに打ち込みながらも、自分の人生がどうなるか分からなかった。でも、大きな夢を持って挑戦し続けたことがプラスになった」と強調されました。



（公社）全国上下水道コンサルタント協会会員
（公社）日本水道協会・下水道協会賛助会員



豊かな環境づくりのパートナー

株式会社 **三木設計事務所**

取締役会長 草皆 次夫 （昭和51年土木科卒）
技術士（上下水道／総合技術監理部門）

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL018-862-7331(代)
URL <https://www.mikisekai.co.jp> FAX018-823-7508

土木建設資材・機械販売



斉 勇 株式会社

代表取締役 斉 藤 哲（S53年卒）

秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41
TEL 018-839-7111 (代)

祝賀

10月11日
秋田キャッ



東京秋工会 民謡尺八同好会の演奏



富樫衆議院議員 同窓会顧問

工藤同窓会長

1981 年卒業 機械科
鷺谷 透 (HiBiKi)
(埼玉県在住)

② 3 高フォークダンス同好会
③ 体育館

秋田工業高校創立 120 周年おめでとうございます。祝賀会にてステージを演じた HiBiKi です。今度学園祭で卒業生アーティストとして呼んでください。只今世界配信をするミニアルバム制作中です。宜しく！



1989 年卒業
金属工業科 (H)
小番 俊征
(秋田県在住)

① 山方攻先生 ③ 工場棟職員室

創立 120 周年おめでとうございます。今は無き「金属工業科 (H)」を卒業してから、早いもので 35 年がたちました。3 年間担任だった山方攻先生、同級生の皆さまの健康と益々のご活躍を祈念いたします。



2003 年卒業
土木地質科
佐藤 倫子
(神奈川県在住)

① 村上政基先生 ② 器械体操部

創立 120 周年おめでとうございます。専門科目、実習などあまり経験できない学びができた事はとても貴重でした。また同窓会生の皆さんとお会いできる事を楽しみにしています。



司会進行 真坂はつきさん



1960 年卒業
機械科
鎌田 勉
(茨城県在住)

① 池永敬次郎先生 ② バドミントン部

卒業してから 64 年。旧校舎での授業は、2 年、3 年の 2 年間ではあったが未だに舎の間取り、教室の姿の形が思い出せます。この記憶は、しばらくは消えないでしょう。金砂会館 (同窓会館) もう一度観たいですね。



2013 年卒業
土木科
澤田 駿
(神奈川県在住)

① 松田清孝先生 ② バドミントン部

120 周年おめでとうございます。同窓生はじめ 恩師の皆様 関係者様の益々のご清栄をお祈り申し上げます。集客でお困りの方へ WEB 広告～制作まで一気通貫で事業の加速をサポート (同) BOOST3 代表 澤田



母校の 120 周年
リモートメッセージ

- ① 恩師
- ② 部活動
- ③ 校内の思

賀会

日(金)
スルホテル



東京秋工会 詩吟同好会
厳かに祝賀会が始まります



佐藤校長



伊藤副会長



1981 年卒業
土木科
土田 雅人
(東京都在住)

①中野 直監督 ②ラグビー部

ラグビー「日本一」を追い求めて入学し、在校時代は夢は叶いませんでしたが、人生の「基本」を繰り返し教えていただいた秋工生活は一生忘れません。卒業して40年以上、毎年ラグビーグラウンドに戻り、人生の基本を学び直しております。



1951 年卒業
機械科
佐々木 和男
(長野県在住)

①青山晃先生、小山隆治先生

母校を卒業して73年が過ぎた。学生改革で、中学と高校の6年間同じクラスで、忘れがたい学友と学ぶ、金砂原で鍛えられた質実剛健の魂が自分の生きる信条になっている。卒寿過ぎ、無性に会いたい級友がいる。



S56 同期は仲良しだね



高橋PTA会長



ラグビー部歌 雄々しく勇ましく



明るく、美しく、いつまでも♪

周年に添えて
もいただきました!



1985 年卒業
工業化学科(K)
佐々木 満
(秋田県在住)

①杉沼 誠監督 ②器械体操部

創立120周年おめでとうございます。これからも全国の卒業生と在校生、関係者皆様の御多幸と御繁栄を願っております。(有)GRAB代表/各種広告デザイン・ロゴマーク制作等のご依頼を頂いております。



1971 年卒業
工業化学科
東海林 正博
(秋田県在住)

①金英一先生②音楽部(旧ハーモニカアンサンブル)

創立120周年まことにおめでとうございます。先日10月11日の記念式典及び懇親会出席させていただきました。今は大感動いたしました。今は亡き父親東海林正隆(100周年当時同窓会長)にも見せてやりたかったです。

い出の場所

120年のうつりかわり

明治～大正～昭和



木造校舎



秋田市金座街



昭和30年当時の秋田駅前

沿革

明治36年4月1日	秋田県立秋田工業学校設置許可
明治37年3月31日	校舎竣工
大正15年12月20日	校歌制定 作詞相馬御風・作曲宮原禎次
昭和19年3月29日	秋実額第51号を以て航空機科設置
昭和20年8月31日	報国団を校友会と改称 航空機科を機械科と改称
昭和23年4月1日	学制改革により秋田県立秋田工業高等学校となる 機械科・電気科・土木科・建築科・採鉱科・冶金科・ 工業化学科合わせて生徒数960名 校友会を生徒会と改称
昭和26年4月16日	定時制課程設置につき許可申請
昭和29年2月1日	体育館（第二体育館）竣工

昭和～平成



旧校舎



旧庄司商店



三国商店



昭和50年当時の秋田駅前

沿革

昭和36年10月18日	秋田県知事小畑勇二郎氏より寄贈のラグビー塔建立
昭和39年9月25日	創立60周年記念式典を秋田県民会館で挙行
昭和45年3月31日	校舎第三期工事完成
昭和46年3月31日	体育館第一期工事 渡り廊下完成
昭和47年1月10日	金砂寮竣工 1月11日開寮
9月10日	プール（25m×6コース）完成
昭和49年5月2日	校舎改築工事落成式並びに創立70周年記念式典挙行 セミナーハウス完成
昭和57年8月5日	ラグビー部トレーニング室、ラグビー後援会より寄付される
昭和59年9月8日	創立80周年記念式典を第一体育館で挙行
昭和63年2月24日	第一体育館に大野石齋氏揮毫による校訓「質実剛健」掲額
平成元年8月15日	金砂会館（同窓会館）完成
平成6年10月1日	創立90周年記念式典を第一体育館で挙行
平成11年8月14日	同窓会館創立10周年記念式典挙行
平成13年3月21日	金砂寮廃止
平成16年10月1日	創立100周年記念式典を秋田県民会館で挙行
平成20年3月8日	定時制課程閉課程記念式典（卒業生2,488名）
平成25年9月17日	人工芝ラグビー場完成 オープニングセレモニー挙行
平成26年9月26日	創立110周年記念式典 記念講演会を秋田県民会館で挙行



有限会社 斎藤昭一商店

代表取締役 斎藤秀光

秋田県秋田市櫛山城城南新町34-13
TEL 018-835-3673 FAX 018-835-3607

土木工事一式・環境整備事業



代表取締役 新田 勸

〒014-0801 大仙市戸地谷字川前226-1
TEL.0187-63-4959
FAX.0187-63-4970

120年のうつりかわり

平成～令和

沿革

平成 27 年 2 月 24 日	校舎改築（体育館棟）完成
平成 28 年 2 月 26 日	実習棟改修（A棟）完成
8 月 5 日	実習棟改修（C棟）完成
12 月 8 日	校舎改築（校舎棟）完成
平成 29 年 1 月 16 日	実習棟改修（B棟）完成
平成 30 年 1 月 31 日	校舎改築（部室棟）完成
平成 30 年 10 月 8 日	セミナーハウス 金砂会館完成
10 月 31 日	多目的グラウンド完成
令和 元年 9 月 27 日	新校舎落成記念式典挙行
令和 6 年 10 月 11 日	創立 120 周年記念式典を秋田芸術劇場ミルハス大ホールで挙行 記念講演会開催



新校舎



人工芝ラグビー場



現在の秋田駅前

定時制課程の思い出

谷藤 弘勝（昭和 48 年定時制建設科卒）



秋田工業高校での高校生活を振り返ると、温かい思い出が蘇ります。当時は製作所でアルバイトをしながら学校に通っていましたが、午後 5 時に仕事を終えバイクで通学していました。教室に入り空腹を満たすためパンと牛乳で腹ごしらえ、それが給食であったかは記憶が定かではありません。仕事を終えて定時制に通う仲間は、皆和気あいあい。一生懸命勉強したというよりは楽しく過ごした思い出だけが残っています。私も無事建設科を卒業し、現在も建築関係の仕事を続けています。定時制課程同窓生の方たちには、これからも当時を忘れず頑張ってほしいと思います。



人と暮らし
いまと未来をつなぐ

中田建設株式会社

代表取締役社長 中田 超
代表取締役専務 中田 光



本 社 秋田市山王5-9-2
TEL 018-864-3211
能代本店 能代市万町4-29
TEL 0185-54-3911
<https://www.nakata-k.jp>

電気工事・高圧変電設備点検・イベント用電気工事

D-KUWAHARA

有限会社 桑原電設

取締役会長 桑原 栄治 (S50年卒 柔道部OB)
代表取締役 桑原 治 (H25年卒 ラグビー部OB)
奈良 修 (S61年卒 ラグビー部OB)
小貫 大介 (H4年卒 ラグビー部OB)

〒011-0945 秋田市土崎港西3丁目5-15
TEL (018) 857-0284 FAX (018) 857-3983
e-mail kuwaharadensetu@d-kuwahara.co.jp

2024 トピックス

柔道部 OB 学生日本一

工学院大学 電気電子工学科1年 栗原 諒大

このたびは全日本理工科学生柔道大会、軽量級有段者の部で優勝することができ大変うれしく思っています。高校柔道部時代は、「常に努力を積み重ねる」、「目の前にあるチャンスは自分でつかみ取る」という教えを胸に日々鍛錬してきました。大学に入学し環境などが変化したものの、その教えを常に忘れず実行してきました。その甲斐あって、当日は全力で挑み勝利をつかむことができました。大学では学習と部活と生活の三点に尽力し、日々努力を積み重ねてさらに高い目標の達成を目指し成長できるよう努めてまいります。



硬式野球部 春の選抜大会に21世紀枠として推薦

秋田県高野連は11月7日、来春の第97回選抜大会の21世紀枠に秋田工業高校を推薦すると発表しました。選出されれば1964年以来、61年振りの選抜大会出場となります。

秋田工は秋季大会で敗者復活トーナメントを勝ち上がり16強入り。4回戦では優勝候補の金足農を破るなど検討し、今夏の秋田大会でも9年ぶりにベスト4入りしました。

こうした結果を踏まえ、着実なチーム力向上や昨年7月の大雨でグラウンドが水没するなどの困難を乗り越え好成績を残した点が高く評価されました。

21世紀枠は12月に全国9地区9校に絞られ、来年1月24日の選考委員会で2校が選出されます。



モノづくりコンテスト

旋盤作業部門		令和6年6月15日・16日
MA3 花田 爽空	4位	
溶接部門(団体の部)		令和5年11月26日
MA2 花田 爽空		
MA2 渡部 葵生		
MB2 伊藤 凛	※いずれも現 MA3、MB3	
電気工事部門		令和6年1月20日
E1 ※現 E2 鈴木 勘太	1位	
電子回路組立部門		令和6年2月3日
E2 ※現 E3 中野 美優		

化学分析部門		令和6年6月15日
K3 石井 心葉	4位	
K3 池田 妃乃	7位	
K3 鈴木 琉聖	6位	
木材加工部門		令和6年6月15日
A1 菅 勢吾	1位(東北大会出場)	
A1 小早 琉生	2位	
測量部門		令和6年7月20日
近藤 瑞希		
C3 中野 朔	2位	
森川 将伍		



4 部会 (2024年秋工祭)

建築部会



電気部会

同室にて実施して集客
建築部会は「タブレットによる
3D実演、展示」
電気部会は「試験機器展示」
興味津々集まります



金砂エスピック



人気ナンバーワン！エスピック



測量競技会 歩測・目測クイズ

設備部会



気合を入れて準備しました！



塩ビパイプで棚作り 大盛況！

令和5年度進路概況

	卒業生数	就 職					進 学				その他
		県内		県外		就職計	大学	短大	専修学校	進学計	
		企業	公務員	企業	公務員						
機 械 科	68(8)	21(2)	2(0)	12(1)	7(2)	42(5)	21(2)	0(0)	5(1)	26(3)	0(0)
電気エネルギー科	34(1)	7(0)	0(0)	18(1)	0(0)	25(1)	8(0)	0(0)	1(0)	9(0)	0(0)
土 木 科	35(2)	9(0)	6(1)	5(0)	5(1)	25(2)	7(0)	0(0)	3(0)	10(0)	0(0)
建 築 科	35(13)	6(1)	2(1)	5(1)	1(1)	14(4)	16(6)	0(0)	5(3)	21(9)	0(0)
工 業 化 学 科	34(11)	9(3)	0(0)	12(3)	0(0)	21(6)	6(2)	0(0)	7(3)	13(5)	0(0)
合 計	206(35)	52(6)	10(2)	52(6)	13(4)	127(18)	58(10)	0(0)	21(7)	79(17)	0(0)

() 内は女子

事務局だより

令和5年度 会務報告

令和5年度 秋工同窓会本部事業一覧

期 日	事 業 名	場 所	期 日	事 業 名	場 所
4月10日(月)	第1回企画委員会	同窓会館	9月28日(木)	第3回広報委員会	同窓会館
4月26日(木)	担当幹事会	同窓会館			
5月10日(水)	第1回会長副会長会議	駅前あっちゃん	10月14日(土)	秋工祭 金砂クラブ4部会による同窓会の館	母校実習棟
5月27日(土)	令和5年度役員会・総会・新入会員歓迎会	秋田キャッスルホテル	10月25日(水)	第4回広報委員会	同窓会館
7月13日(木)	第1回広報委員会	同窓会館	11月20日(月)	役員会	同窓会館
7月18日(火)	第2回会長副会長会議	しの八	11月27日(月)	同窓会誌第58号発行	同窓会事務局
9月5日(火)	第2回広報委員会	同窓会館	12月8日(金)	第5回広報委員会	楽味
9月12日(火)	第2回企画委員会 金砂クラブ4部会合同会議	同窓会館	3月1日(金)	同窓会入会式	母校体育館

秋工同窓会支部・部会総会開催一覧

期 日	支部・部会名	場所	会場	参加者
6月10日(土)	東海支部	名古屋市	サイプレスホテル	工藤会長 黒澤副会長
6月11日(日)	関西支部	吹田市	名古屋駅前サニーストンホテル	
6月12日(月)	金砂クラブ4部会	秋田市	イヤタカ	工藤会長
6月30日(金)	東北機械支部	秋田市	イヤタカ	工藤会長
10月7日(土)	ボプラ会	秋田市	しの八	太田副会長
11月4日(土)	東京秋工会	千代田区	アルカディア市ヶ谷	工藤会長 徳光副会長
11月7日(火)	静岡支部	三島市	居酒屋・風土	
11月22日(水)	南部金砂会	秋田市	協働大町ビル	工藤会長
11月24日(金)	市役所金砂会	秋田市	秋田キャッスルホテル	工藤会長
11月28日(火)	大仙仙北支部	大仙市	大曲プラザ「たつみ」	工藤会長

令和5年度 一般会計決算書

収入総額 7,354,839	支出総額 3,815,433	差引残高 3,539,406
----------------	----------------	----------------

収入の部

▲は減(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰入金	4,173,468	4,169,868	▲ 3,600	前年度繰越金
会 費	2,400,000	2,062,782	▲ 337,218	
1. 在校生会費	0	-5,400	▲ 5,400	
2. 同窓生会費	2,400,000	2,068,182	▲ 331,818	1,116人(手数料除く)
同窓会入会金	374,400	370,800	▲ 3,600	年間1,800円× 208名(卒業生 徒数)
繰入金	0	0	0	特別会計より
広告賛助金	600,000	625,825	25,825	
共通経費後援会 負担	120,000	103,564	▲ 16,436	通信費、事務諸費等
雑収入	132	22,000	21,868	バッチ売上、預 金利息等
合 計	7,668,000	7,354,839	▲ 313,161	

令和5年度 特別会計決算書

収入総額 3,048,763	支出総額 0	差引残高 3,048,763
----------------	--------	----------------

収入の部

▲は減(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰越金	3,048,737	3,048,737	0	
収 入	1,000,000	0	▲ 1,000,000	
1. 繰入金	1,000,000	0	▲ 1,000,000	
雑収入	63	26	▲ 37	預金利息等
合 計	4,048,800	3,048,763	▲ 1,000,037	

支出の部

▲は減(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
雑 費	0	0	0	
繰出金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

支出の部

▲は減(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会議費	400,000	260,670	▲ 139,330	
1. 総 会 費	300,000	178,670	▲ 121,330	会場費、新聞 広告代等
2. 役員会議費	100,000	82,000	▲ 18,000	会議補助
事務費	1,896,000	1,261,307	▲ 634,693	
1. 事務手当	1,176,000	766,000	▲ 410,000	事務員手当等
2. 事務諸費	100,000	52,000	▲ 48,000	事務用備品等
3. 印 刷 費	50,000	0	▲ 50,000	インクカート リッジ代等
4. 通 信 費	300,000	266,726	▲ 33,274	電話・FAX・郵 送代
5. 旅 費	200,000	146,729	▲ 53,271	支部総会出席
6. 光 熱 費	30,000	0	▲ 30,000	灯油・ガス代等
7. 消耗品費	40,000	29,852	▲ 10,148	事務局消耗品等
事業費	3,970,000	2,014,346	▲ 1,955,654	
1. 会報発行費	3,500,000	1,695,673	▲ 1,804,327	印刷代、振込用 紙、送料等
2. 慶 弔 費	100,000	0	▲ 100,000	
3. 支部祝金	100,000	95,000	▲ 5,000	
4. 新会員歓迎費	120,000	118,800	▲ 1,200	新入会員会員章
5. 褒 賞 費	100,000	68,750	▲ 31,250	同窓会長賞
6. 同窓会ブース 準備費	50,000	36,123	▲ 13,877	秋工祭(同 窓会の館運 営費)
雑 費	202,000	79,110	▲ 122,890	野球・ラグ ビー・駅伝・ 各広告等
退職金積立金	200,000	200,000	0	
特別会計繰出金	1,000,000	0	▲ 1,000,000	
合 計	7,668,000	3,815,433	▲ 3,852,567	

部活動紹介

硬式野球部



昭和39年春夏、昭和61年夏以来、4回目の甲子園出場を目指して日々練習に励んでいます。質実剛健のもと、野球を通して心身を鍛練し、チーム一丸結束力と粘り強さで頑張ります！今後も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



空手道部



男子は全県総体団体5連覇、全国大会1勝を目指し、女子は個人で全国大会上位進出を目指して、日々の練習に励んでいます。



サッカー部



全国サッカー選手権大会初出場を目標に日々生懸命練習に励んでいます。また、文武両道を掲げ、学習面にも力を入れており毎年国公立大学、公務員に多数合格しています。今後も目標達成に向け頑張っていくしますので、応援のほどよろしくお願いいたします。



写真部



部員が日々写真撮影の技術向上の為励んでいます。基本は各々の活動ですが、毎週火曜日に集まり、写真への興味を深めています。



バスケットボール部



全国大会・東北大会上位入賞を目指して毎日ハードな練習をしています。



建築研究部



『ものづくり』をメインに木材加工やデザイン・設計、エコな活動など、制作活動を楽しんでいます。



バレーボール部



東北大会・全国大会等で活躍できる選手及びチームを形成するため、心・技・体全ての面において鍛練を重ねています。



テニス部



部員が集まらず休部寸前のときもありましたが、現在は20人前後で活動しています。R5には東北選手権にも出場しました。



メカクラブ



様々なアイディアを出しながら、人の役に立つ「ものづくり」活動をおこなっています。

主に競技用ロボットの製作と、パテントコンテストをメインに取り組んでいます。



株式会社 **中央建装**

商業施設施工・オーダー家具
木製建具製作

代表取締役 佐藤 広幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282

給排水・空調、水処理プラント、上下水道工事



株式会社 **北勢工業**

代表取締役 太田 博之（昭56工業化学科卒）

専務取締役 仙北谷 聡（平4機械科卒）

秋田市仁井田本町5-1-62
TEL : 018(839)6516 FAX : 018(839)6513
<http://www.hokusei-kogyo.com>

労働・社会保険諸手続 就業規則作成
人事・労務管理 労働トラブル相談



本庄忠社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 本 庄 忠 (昭45機卒)

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396
http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp



株式会社 きのの元 甲 設計事務所

代表取締役 吉田谷 昭仁
(昭和48年建築科卒)

〒010-0951
秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F
TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

左官のマツギョウ!



有限会社 松本業務店

代表取締役 松本 善和 (昭和59年土木科卒)

〒010-0044
秋田市横森1丁目17番44号
TEL 018-835-5333 FAX 018-835-2129
URL http://www.gyoumu10.com/



株式会社 東海林印刷

代表取締役会長 東海林正博
(昭和46年工業化学科卒)
代表取締役社長 東海林正豊

〒010-0021
秋田市槇山登町7-51
TEL:018-835-2959 (代)
FAX:018-835-0722



THE CREATE ACP Akita Chuoh Printing
インサツのミライへ
様々なコミュニケーションをクリエイトする
planning design on-demand printing offset printing post press



秋田中央印刷株式会社 https://www.a-c-p.jp/
〒010-1612 秋田県秋田市新屋豊町6番43号 Tel.018-823-7577 Fax.018-862-4459

総合建設業



株式会社 加藤組

代表取締役 加藤 義光 (S43年A科卒)

本社/男鹿市脇本脇本字向山18-6
TEL 0185-25-3001 FAX 0185-25-2234
秋田営業所/仙台営業所

□加藤杯柔道大会・加藤杯野球大会主催

環境資材・水道機材・建設資材



秋田東北商事株式会社 Akita Tohoku Sogyo Co., Ltd.

代表取締役社長 工藤 大吾 (平成7年 電気科卒)

取締役 目黒 晃久 (昭和56年 電気科卒)

取締役 奈良 潤児 (昭和59年 電気科卒)

三浦 博朗 (平成12年 土木科卒) 斉藤 寛太 (平成23年 土木科卒)

松本 陵雅 (平成29年 工業化学科卒) 野呂 祐太 (令和3年 電気科卒)

【本社】

〒010-0061 秋田市卸町4丁目8-9
TEL. 018-863-3611(代) FAX. 018-863-3602

【湯上営業所】

〒010-0101 湯上市天王字追分西24-26
TEL. 018-838-0562 FAX. 018-838-0563

■総合建設業

— 信頼で夢をカタチに —



株式会社 シブヤ建設工業

代表取締役 渋谷 守寿 (C. H 6 卒)

秋田市外旭川字三後田 266-1
TEL.018-868-0655 FAX.018-868-0659
URL.https://www.sibuya-k.co.jp

○各種骨材採取・販売 ○土木工事一式 ○産業廃棄物収集運搬



株式会社 ハンエイ

代表取締役 三浦 栄春
(昭和49年土木科卒)

〒010-1617 秋田市新屋松美ガ丘東町6-21
TEL 018-862-2243 FAX 018-862-9643



日管設備工業株式会社

代表取締役 工藤 健悟

取締役 工藤 卓

〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈7-6
TEL018-865-3383 FAX018-865-3384

バスケットボール

7年ぶり2度目のウィンターカップ（12月23日～29日）へ

秋田工業高校同窓会に皆様におかれましては、日頃より秋田工業高校バスケット部の活動にご支援、ご協力いただきまして誠に感謝しております。ウィンターカップ2024秋田県予選が令和6年10月25日～27日に横手市増田体育館・美郷町リリオスで行われました。準決勝の能代科技戦が山場で、高い集中力と精神力で勝利を収めることができました。決勝は由利工業との対戦で、前半緊張のせいか硬さがあり、リードされている時間がありましたが、自分たちでコミュニケーションをとり自分たちのバスケットを展開することができ、勝利することができました。ウィンターカップでは、上位入賞を目標に、秋工らしいバスケットを展開できるように戦ってきたと考えております。

同窓会の皆様方からの熱い応援よろしく願いたします。



吹奏楽

第53回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会が11月3日に開催され、2年ぶり23回目の全国大会（12月14日～15日）の出場権を得ることができました。

今年度のテーマタイトルは、「春夏秋冬～時の彩り」のもと、大きさや数でも大がかりな演出道具を使い、演奏はもちろん視覚的な面でもテーマに沿った表現ができるよう工夫しました。部員の頑張りはもちろんですが、保護者の皆様にも用具の作成などご協力をいただきました。多くの皆様から支えられてここまで来たことは感謝に堪えません。

吹奏楽部は来年度創部70周年を迎えます。県内では屈指の伝統を誇るバンドです。来年度は卒業生の方々と一緒に演奏できる機会をぜひとも作りたいと思っております。同窓生の皆様どうぞよろしくお願いいたします。この先も部員数の確保に務めつつ、これまでの秋工プラスの伝統を繋いでいきたいと考えております。皆様より多くのご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。



～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円 ※コンビニでも支払いできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙でお願いします。

（手数料無料）※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

～同窓会会員への不審電話について～

同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌（同窓会誌）でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意願います。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

ラグビー

第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会秋田県予選決勝が10月27日秋田スポーツPLUS・ASPスタジアムで行われました。

秋工は前半から徹底した厚いディフェンスで金足農業をノートライに抑え、信条とする展開ラグビーはできなかったものの、FW戦で常に優位に立ちトライを重ねました。後半は要所でミスも目立ちましたが、FW・BK一体となったチーム一体攻撃で得点を奪い、5年連続72回目の花園出場を決めました。全国大会は12月27日に東大阪市の花園ラグビー場で開幕します。

秋田工 34 $\left\{ \begin{matrix} 10 & 0 \\ 24 & 0 \end{matrix} \right\}$ 0 金足農



柔道

柔道部は、令和6年11月23日～24日に秋田県立武道館で行われた「第47回全国高等学校柔道選手権大会秋田県予選」男子団体戦において、6年連続12回目の優勝をすることができました。これにより、令和7年3月19日～20日に日本武道館で行われる「全国高等学校柔道選手権大会」出場が決定しました。全国大会での上位入賞、また、2年連続10回目インターハイ出場を目指して日々鍛錬しております。近年は、卒業生も大学や実業団、全日本柔道選手権大会出場や東京大学大学院に進学が決まった卒業生もあり、全国各方面で活躍しております。

実績としては東北大会男子団体優勝2回、インターハイ、全国高等学校柔道選手権大会においては男子団体全国ベスト16、個人では全国5位入賞を4名輩出という実績をあげることができました。お陰様で、秋田県内はもちろん、全国においても広く知られるようになり、全国・各種上位大会出場常連校となりました。今後もさらに多くの全国入賞、初の全国優勝を目指し、部員一同稽古に励んでまいりますので、応援のほどよろしくお願いいたします。



｜編｜集｜後｜記｜



毎年、年の暮れに配達されてくる同窓会誌を拝見させていただくことは、私の楽しみの一つでもあります。まさかその同窓会誌を担当する広報委員会の一人として機会を与えていただくことになるとは思いませんでした。いざ打合せに参加させてもらおうと、広報委員皆さんの発行に向けた熱量の高さ、なにより秋工愛に只々驚くばかりでした。結果、私は何も役に立ちませんでした。広報委員の皆さんには感謝感謝です。

全国大会に出場する後輩たちには、是非とも悔いの残らない試合運びと勝利に期待しながら観戦？次の日の新聞？を楽しみにしたいと思います。関係者の皆さん応援よろしくお願いいたします。

鈴木 善之（昭和58年 建築科卒）

**宛先不明で返送される会報が多数あります。
住所変更がありましたらお知らせください。**

《広報委員会》

担当副会長：徳光富久（昭47A）・黒澤光弘（昭55M）・太田博之（昭56K）
委員長：鈴木信裕（昭56K）
副委員長：今野洋子（昭62K）
委員：熊地春悦（昭37M）・下総 大（昭51E）・堀井雅弘（昭56K）
鈴木義之（昭58A）・工藤大吾（平7E）・佐藤敏和（昭62H）
〔財政〕須藤佳子（昭62K）
〔企画〕澤田裕子（昭62K）・佐藤真由子（平2A）